

令和3年度「県立学校による地域との協働推進事業」実施報告書

番号	14	学校名	畝傍高等学校
----	----	-----	--------

1. 事業内容について

取組・活動・事業名等	吹奏楽部 「秋色コンサート2021」 「クリスマスコンサート2021」
教育課程上の位置付け・目標又は活動のねらい	近隣地域の方々との交流を通じて、社会参加の意識を高め、幅広い年齢層の方々と交流する。また、感謝の気持ちを伝える。
連携・協働相手	本校近隣にお住まいの方々並びに保護者等
地域と共有している目標・課題等	2つのコンサートの目標は、第1に地域の方々との交流を図ることである。第2に事前の広報活動におけるコミュニケーションを含む、地域の方々との交流を図ることである。
取組・活動の内容（生徒の主体性、具体的活動、連携・協働内容など）	
<p>吹奏楽部員が近隣地域に出向き、コンサートの開催と鑑賞の案内を行う等、多くの方々との交流を図ることを計画していたが、感染対策の関係で地域の方々との交流はほとんどできなかった。当日は訪れた観客が演奏に参加できるように創意工夫した。選曲や企画を始めとする諸準備を、すべて生徒が主体的に行うことができた。</p> <p>「秋色コンサート2021」「クリスマスコンサート2021」では、本校文化創造館にて、各楽器による少人数のアンサンブル演奏やフルバンドパフォーマンス演奏および鑑賞者も参加できるような企画を含めた吹奏楽フルバンド演奏を行った。</p>	

2. 事業の成果と課題

<p>新型コロナウイルス感染拡大防止の措置のため、広く近隣住民の方々への参加を制限せざるを得なかったが、吹奏楽部員の生徒たちは様々に工夫を凝らし、たいへんよく努力した。上記の内容を踏まえて、部員たちが互いにコミュニケーションを深めながら、さらに主体的に取組が進むようにしていきたい。</p> <p>これらの取組は保護者や地域住民等と生徒が直接的にふれあえる場となり、保護者や地域住民等の理解と協力を得た学校運営が推進できるものと考えている。取組を実施することで生徒たちの新たな学びや体験の場となっている。今後も感染症対策を行いながら、効率的な運営ができるようより一層工夫をしていきたい。</p>

